

# Remote commander

### 取扱説明書

Operating Instructions

Mode d'emploi

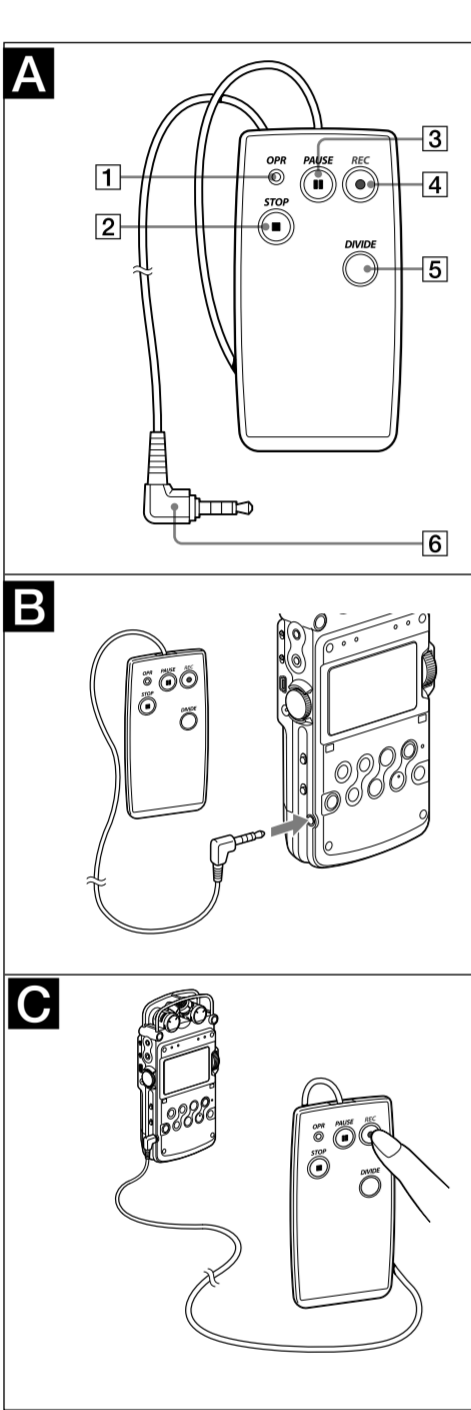
Bedienungsanleitung (auf der Rückseite)

Manual de instrucciones (en reverso)

Istruzioni per l'uso (sulla facciata opposta)

## RM-PCM1

©2007 Sony Corporation Printed in Japan



### 日本語

- 本製品の不具合により、録音ができなかった場合、および録音内容が破損または消去された場合、録音内容の補償についてはご容赦ください。
- 本製品を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
- 録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前のためし録りをしてください。
- あなたが録音したものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

### はじめに

RM-PCM1は、リニアPCMレコーダー PCM-D50 録音専用のリモートコマンダーです。RM-PCM1をPCM-D50に接続し、手元で録音操作を行うことができます。お使いになる前に、PCM-D50本体の取扱説明書もご覧ください。

<div><div><span><span></span></span></div><span><b>使用上のご注意</b></span></div>
<ul style="list-style-type: none"><li>落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。</li> <li>コードを強くひっぱらないでください。</li> <li>次のような場所には置かないでください。 <ul style="list-style-type: none"><li>温度が非常に高いところ(60℃以上)</li> <li>直射日光の当たる場所や暖房器具の近く</li> <li>窓を閉めきった自動車内(とくに夏季)</li> <li>風呂場など、湿気の多いところ</li> <li>磁石、スピーカー、テレビなどの磁気を帯びたものの近く</li> <li>ほこりの多いところ</li></ul></li> <li>キャビネットの変形や故障を防ぐために、次のことをお守りください。 <ul style="list-style-type: none"><li>本機をスポンなどの後ろのポケットに入れて座らない。</li> <li>本機にコードを巻きつけたまま、かばんの中に入れ、外から大きな力を加えない。</li></ul></li> <li>本体表面が汚れたときは、水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナーやベンジン、アルコール類は表面の仕上げを傷めますので使わないでください。</li></ul>
<div><div><span><span></span></span></div><span><b>主な仕様</b></span></div>
<div>最大外形寸法</div> <div>約44×84.3×7 mm</div> <div>(幅/高さ/奥行き)</div> <div>質量</div> <div>約26 g</div> <div>コードの長さ</div> <div>約2 m</div> <div>付属品</div> <div> <ul style="list-style-type: none"><li>キャリングポーチ(1)</li> <li>取扱説明書(1)</li> <li>保証書(1)</li> <li>ソニーご相談窓口のご案内(1)</li></ul></div>
<p>本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。</p>
<div><div><span><span></span></span></div><span><b>保証書とアフターサービス</b></span></div>
<div>保証書</div> <ul style="list-style-type: none"><li>この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。</li> <li>所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。</li> <li>保証期間はお買い上げ日より1年間です。</li></ul> <div>アフターサービス</div> <p>調子が悪いときはまずチェックをこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。</p> <p><b>それでも具合の悪いときはサービスへ</b></p> <p>ソニーの相談窓口、お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。</p> <p>保証期間中の 修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。</p> <p>保証期間経過後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。</p> <div>部品の保有期間について</div> <p>当社ではICレコーダーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。</p>

### 各部の名称と動き (A)

**1** **OPR (オペレーション)ランプ**  
録音中は赤く点灯し、録音一時停止中は赤く点滅します。トラック分割時は、早い点滅になります。

**2** **■STOP (停止)ボタン**

録音を停止するときに押します。

**3** **■PAUSE (一時停止)ボタン**  
録音スタンバイ時または録音一時停止時(OPRランプが赤く点滅時)に押すと録音を開始し、録音時(OPRランプが赤く点灯時)に押すと録音を一時停止します。

**4** **●REC (録音)ボタン**  
録音スタンバイ状態にします(OPRランプが赤く点滅)。

**5** **DIVIDE (分割)ボタン**  
トラックを分割します。

**6** **REMOTEプラグ**  
レコーダーのREMOTEジャックに接続します。

### リモートコマンダーを取り付ける (B)

REMOTEプラグを、PCM-D50のREMOTEジャックに奥までしっかり差し込みます。

### リモートコマンダーを使って録音する (C)

リモートコマンダーのボタンを操作して、PCM-D50で録音を行います。

**1** **●RECボタンを押します。**  
録音スタンバイ状態になり、本機のOPRランプが赤く点滅します。

**2** **PCM-D50のREC LEVELダイヤルで、録音レベルを調節します。**  
操作方法については、PCM-D50の取扱説明書をご覧ください。

**3** **■PAUSEボタンを押して録音を開始します。**  
録音スタンバイ状態が解除され、OPRランプが赤く点灯し、録音が始まります。

**録音を一時停止するには**  
**■PAUSEボタン**を押します。OPRランプが赤く点滅します。もう一度押すと、一時停止が解除されます。


**■** **ご注意**

PCM-D50には、一時停止のタイムアウト機能がありませんので、録音を再開するときは、必ず解除を行ってください。

**録音を停止するには**  
**■STOPボタン**を押します。

**録音中にトラックを分割するには (DIVIDE)**  
録音中に、別のトラックとして録音を続けたい時点で、DIVIDEボタンを押します。OPRランプが速く点滅します。  
「DIVIDING」と表示され、録音中のトラックの次のトラックとして録音が続続します。詳しくは、PCM-D50の取扱説明書をご覧ください。

<div><div><span><span></span></span></div><span><b>使用上のご注意</b></span></div>
<ul style="list-style-type: none"><li>落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。</li> <li>コードを強くひっぱらないでください。</li> <li>次のような場所には置かないでください。 <ul style="list-style-type: none"><li>温度が非常に高いところ(60℃以上)</li> <li>直射日光の当たる場所や暖房器具の近く</li> <li>窓を閉めきった自動車内(とくに夏季)</li> <li>風呂場など、湿気の多いところ</li> <li>磁石、スピーカー、テレビなどの磁気を帯びたものの近く</li> <li>ほこりの多いところ</li></ul></li> <li>キャビネットの変形や故障を防ぐために、次のことをお守りください。 <ul style="list-style-type: none"><li>本機をスポンなどの後ろのポケットに入れて座らない。</li> <li>本機にコードを巻きつけたまま、かばんの中に入れ、外から大きな力を加えない。</li></ul></li> <li>本体表面が汚れたときは、水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナーやベンジン、アルコール類は表面の仕上げを傷めますので使わないでください。</li></ul>
<div><div><span><span></span></span></div><span><b>主な仕様</b></span></div>
<div>最大外形寸法</div> <div>約44×84.3×7 mm</div> <div>(幅/高さ/奥行き)</div> <div>質量</div> <div>約26 g</div> <div>コードの長さ</div> <div>約2 m</div> <div>付属品</div> <div> <ul style="list-style-type: none"><li>キャリングポーチ(1)</li> <li>取扱説明書(1)</li> <li>保証書(1)</li> <li>ソニーご相談窓口のご案内(1)</li></ul></div>
<p>本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。</p>
<div><div><span><span></span></span></div><span><b>保証書とアフターサービス</b></span></div>
<div>保証書</div> <ul style="list-style-type: none"><li>この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。</li> <li>所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。</li> <li>保証期間はお買い上げ日より1年間です。</li></ul> <div>アフターサービス</div> <p>調子が悪いときはまずチェックをこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。</p> <p><b>それでも具合の悪いときはサービスへ</b></p> <p>ソニーの相談窓口、お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。</p> <p>保証期間中の 修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。</p> <p>保証期間経過後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。</p> <div>部品の保有期間について</div> <p>当社ではICレコーダーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。</p>

<div><div><span><span></span></span></div><span><b>English</b></span></div>
<div><b>WARNING</b></div> <p>You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.</p> <div><b>Notice for the customer in the countries applying EU Directives</b></div> <p>The manufacturer of this product is Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.</p> <p>The Authorized Representative for EMC and product safety is Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany.</p> <p>For any service or guarantee matters, please refer to the addresses given in separate service or guarantee documents.</p> <div><b>Disposal of Old Electrical &amp; Electronic Equipment (Applicable in the European Union and other European countries with separate collection systems)</b></div> <p> This symbol on the product or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it shall be handed over to the applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences for the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product. The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling of this product, please contact your local Civic Office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.</p> <div><b>For customers in the U.S.A.</b></div> <p>The following FCC statement applies only to the version of this model manufactured for sale in the USA. Other versions may not comply with FCC technical regulations.</p> <div><b>NOTE:</b></div> <p>This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:</p> <ul style="list-style-type: none"><li>Reorient or relocate the receiving antenna.</li> <li>Increase the separation between the equipment and receiver.</li> <li>Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.</li> <li>Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.</li></ul> <p>If you have any questions about this product, you may call: Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or http://www.sony.com/</p>

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

<div><div><span><span></span></span></div><span><b>保証書とアフターサービス</b></span></div>
<div>保証書</div> <ul style="list-style-type: none"><li>この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。</li> <li>所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。</li> <li>保証期間はお買い上げ日より1年間です。</li></ul> <div>アフターサービス</div> <p>調子が悪いときはまずチェックをこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。</p> <p><b>それでも具合の悪いときはサービスへ</b></p> <p>ソニーの相談窓口、お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。</p> <p>保証期間中の 修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。</p> <p>保証期間経過後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。</p> <div>部品の保有期間について</div> <p>当社ではICレコーダーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。</p>

<div><div><span><span></span></span></div><span><b>お問い合わせ窓口のご案内</b></span></div>
<p>本機についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li><b>ホームページで調べる</b>には→<b>ICレコーダー カスタマーサポートへ</b> (<a href="http://www.sony.co.jp/ic-rec-support/">http://www.sony.co.jp/ic-rec-support/</a>) ICレコーダーに関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内するホームページです。</li> <li><b>電話・FAXでのお問い合わせ</b>は→<b>ソニーの相談窓口へ</b>(下記電話・FAX番号) <ul style="list-style-type: none"><li>本機の商品カテゴリーは [ICレコーダー] です。</li> <li>お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。 <ul style="list-style-type: none"><li>型名：RM-PCM1</li> <li>シリアルナンバー：本体表面</li> <li>ご相談内容：できるだけ詳しく</li> <li>お買い上げ年月日</li></ul></li></ul></li></ul>

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページでご活用ください。 <b><a href="http://www.sony.co.jp/support">http://www.sony.co.jp/support</a></b>	
<div><div><span><span></span></span></div><span><b>使い方相談窓口</b></span></div>	<div><div><span><span></span></span></div><span><b>修理相談窓口</b></span></div>
フリーダイヤル …………… <b>0120-333-020</b>	フリーダイヤル …………… <b>0120-222-330</b>
携帯電話・PH.S.一部のIP電話 …………… <b>0466-31-2511</b>	携帯電話・PH.S.一部のIP電話 …………… <b>0466-31-2531</b>
<small>※取扱説明書、リモコン等の購入相談は こちらへお問い合わせください。</small>	
<b>↓</b>	<b>↓</b>
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に 「 <b>303</b> 」+「 <b>#</b> 」 を押してください。直接、担当窓口へつなぎます。	
<b>FAX (共通)</b> <b>0120-333-389</b> 受付時間 月～金:9:00～20:00 土・日・祝日:9:00～17:00	
ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1	

<div><div><span><span></span></span></div><span><b>Connecting the remote commander (B)</b></span></div>
<p>Insert the REMOTE plug of the remote commander into the REMOTE jack of the PCM-D50.</p>

### Recording a track with the remote commander (C)

Press the buttons on the remote commander to record a track on the PCM-D50.

**1** **Press the ● REC button.**  
The recorder stands by for recording, and the OPR indicator flashes in red.

**2** **Turn the REC LEVEL dial of the PCM-D50 to adjust the recording level.**  
For details, see the operating instructions of the PCM-D50.

**3** **Press the ■PAUSE button to start recording.**  
The standby for recording mode is released, and the OPR indicator lights in red.

**To pause recording**  
Press the ■ PAUSE button. The OPR indicator flashes in red. Press the button again to release the pause.

**■ Note**  
The PCM-D50 does not start recording automatically. Be sure to release the pause when you resume recording.

**To stop recording**  
Press the ■ STOP button.

**Dividing a track during recording**  
During recording, press the DIVIDE button at the point where you want to divide a track. The OPR indicator flashes rapidly. For details, see the operating instructions of the PCM-D50.

#### Notes on use

- Do not subject the unit to strong shock or vibration. Doing so may cause a malfunction of the unit.
- Do not place the unit in the following locations:
  - Anywhere extremely hot. Never expose it to temperatures above 60°C.
  - Under direct sunlight or close to heaters
  - In a sun-heated car with the windows closed (especially in summer)
  - In a humid place, such as the bathroom
  - Near strong magnetic sources such as speakers or a TV set
  - Anywhere dusty
- To avoid damage to the case, do not put the commander into your back pocket and sit on in on a chair. Or, do not wind the cord around the case, put it into a bag, and apply strong force on the bag.
- When the exterior is dirty, clean the surface gently with a soft cloth slightly moistened in water, and then wipe it again with a dry cloth. Do not use alcohol, benzene, or thinner, etc., to avoid damaging the finish.

#### Specifications


Dimensions	Approx. 44 × 84.3 × 7 mm (w/h/d) (1 <sup>3</sup> / <sub>4</sub> × 3 <sup>3</sup> / <sub>8</sub> × <sup>7</sup> / <sub>32</sub> inches)
Mass	Approx. 26g (0.92 oz) (including cable)
Cord length	Approx. 2 m (6.56 ft)
Supplied accessories	Carrying pouch (1) Operating instructions (1) Warranty card (1)

Design and specifications are subject to change without notice.

### Français

<div><div><span><span></span></span></div><span><b>Français</b></span></div>
<div><b>AVERTISSEMENT</b></div> <p>Nous vous informons que tout changement ou modification non expressément approuvé(e) dans le présent manuel peut entraîner l'interdiction d'utiliser ce matériel.</p> <div><b>Avis aux consommateurs des pays appliquant les Directives UE</b></div> <p>Le fabricant de ce produit est Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japon. Le représentant agréé pour la compatibilité électromagnétique et la sécurité du produit est Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question relative à la garantie ou aux réparations, reportez-vous à l'adresse que vous trouverez dans les documents ci-joints, relatifs à la garantie et aux réparations.</p>

**Traitement des appareils électriques et électroniques en fin de vie (Applicable dans les pays de l'Union Européenne et aux autres pays européens disposant de systèmes de collecte sélective)**

 Ce symbole, apposé sur le produit ou sur son emballage, indique que ce produit ne doit pas être traité avec les déchets ménagers. Il doit être remis à un point de collecte approprié pour le recyclage des équipements électriques et électroniques. En s'assurant que ce produit est bien mis au rebut de manière appropriée, vous aiderez à prévenir les conséquences négatives potentielles pour l'environnement et la santé humaine. Le recyclage des matériaux aidera à préserver les ressources naturelles. Pour toute information supplémentaire au sujet du recyclage de ce produit, vous pouvez contacter votre municipalité, votre déchetterie ou le magasin où vous avez acheté le produit.

### Préparation

La RM-PCM1 est une télécommande conçue spécialement pour les fonctions d'enregistrement de l'enregistreur PCM linéaire PCM-D50 de Sony. En raccordant la RM-PCM1 au PCM-D50, vous pouvez commander manuellement les opérations d'enregistrement. Avant de commencer, lisez le mode d'emploi de l'enregistreur.

### Identification des pièces et des commandes (A)

**1** **Indicateur OPR (fonctionnement)**  
S'allume en rouge pendant l'enregistrement. Clignote en rouge pendant la pause ou l'attente d'enregistrement. Clignote rapidement lors de la division d'une piste.

**2** **Bouton ■STOP**  
Appuyez sur ce bouton pour interrompre l'enregistrement.

**3** **Bouton ■ PAUSE**  
Démarre l'enregistrement lorsque l'indicateur OPR clignote en rouge en mode attente ou pause d'enregistrement. Met l'enregistrement en pause lorsque l'indicateur OPR s'allume en rouge en mode d'enregistrement.

**4** **Bouton ● REC (enregistrement)**  
Bascule le PCM-D50 en mode attente d'enregistrement. L'indicateur OPR clignote en rouge.

**5** **Bouton DIVIDE**  
Divise une piste et démarre l'enregistrement en tant que nouvelle piste.

**6** **Fiche REMOTE**  
Raccordez la fiche REMOTE au PCM-D50.

### Raccordement de la télécommande (B)

Insérez la fiche REMOTE de la télécommande dans la fiche REMOTE du PCM-D50.

### Enregistrement d'une piste à l'aide de la télécommande (C)

Appuyez sur les boutons de la télécommande pour enregistrer une piste sur le PCM-D50.

**1** **Appuyez sur le bouton ● REC.**  
L'enregistreur passe en attente d'enregistrement et l'indicateur OPR clignote en rouge.

**2** **Tournez la molette REC LEVEL du PCM-D50 pour régler le niveau d'enregistrement.**  
Pour plus de détails, consultez le mode d'emploi du PCM-D50.

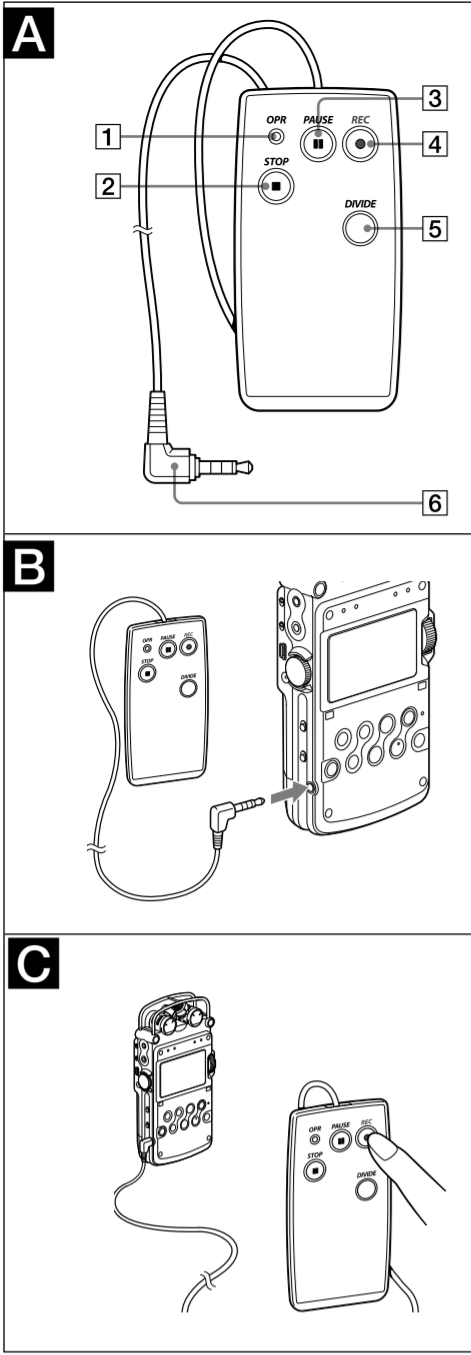
**3** **Appuyez sur le bouton ■ PAUSE pour démarrer l'enregistrement.**  
L'attente d'enregistrement est annulée et l'indicateur OPR s'allume en rouge.

**Mise en pause de l'enregistrement**  
Appuyez sur le bouton ■ PAUSE. L'indicateur OPR clignote en rouge. Appuyez de nouveau sur le bouton pour quitter le mode pause.

**■ Remarque**  
Le PCM-D50 ne démarre pas l'enregistrement automatiquement. Veillez à quitter le mode pause lorsque vous reprenez l'enregistrement.

**Arrêt de l'enregistrement**  
Appuyez sur le bouton ■ STOP.

**Division d'une piste pendant l'enregistrement**  
Pendant l'enregistrement, appuyez sur le bouton DIVIDE à l'endroit où vous souhaitez diviser une piste. L'indicateur OPR clignote rapidement. Pour plus de détails, consultez le mode d'emploi du PCM-D50.



### Remarques sur l'utilisation

- N'exposez pas l'appareil à des vibrations ou chocs importants. Vous risqueriez de provoquer un dysfonctionnement de l'appareil.
- Ne placez pas l'appareil dans les endroits suivants :
  - Les lieux extrêmement chauds. N'exposez jamais l'appareil à des températures supérieures à 60°C.
  - Sous les rayons directs du soleil ou près de radiateurs.
  - Dans un véhicule chauffé par le soleil et dont les vitres sont fermées (en particulier en été).
  - Dans un lieu humide, comme une salle de bain.
  - Près d'un lieu à fort champ magnétique tel que des haut-parleurs ou un poste de télévision.
  - Les endroits poussiéreux.
- Pour éviter d'endommager le boîtier, ne vous asseyez pas sur une chaise après avoir placé la télécommande dans la poche arrière de votre pantalon. De plus, n'enroulez pas le cordon autour du boîtier, ne le placez pas dans un sac auquel vous appliquez une force importante.
- Si l'extérieur est sale, nettoyez doucement la surface à l'aide d'un chiffon doux légèrement imbibé d'eau, puis essuyez-la à nouveau avec un chiffon sec. N'utilisez pas d'alcool, de benzène, de diluant, etc., pour éviter d'endommager la finition.

#### Spécifications

Dimensions	Environ 44 × 84,3 × 7 mm (l/h/p)
Poids	Environ 26 g (câble inclus)
Longueur du cordon	Environ 2 m
Accessoires fournis	Étui (1) <p>Mode d'emploi (1)</p> Carte de garantie (1)

La conception et les spécifications sont sujettes à modification sans préavis.

#### Deutsch

#### WARNUNG

Wir weisen darauf hin, dass Ihre Berechtigung zur Bedienung dieses Geräts durch bauliche Veränderungen und Modifizierungen, die nicht ausdrücklich in diesem Handbuch genehmigt werden, erlöschen kann.

#### Hinweis für Kunden in Ländern, in denen EU-Richtlinien gelten

Der Hersteller dieses Produkts ist Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075, Japan. Autorisierter Vertreter für EMV und Produktsicherheit ist die Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland. Für Fragen im Zusammenhang mit Kundendienst oder Garantie wenden Sie sich bitte an die in den separaten Kundendienst- oder Garantieunterlagen genannten Adressen.

#### Entsorgung von gebrauchten elektrischen und elektronischen Geräten (anzuwenden in den Ländern der Europäischen Union und anderen europäischen Ländern mit einem separaten Sammelsystem für diese Geräte)

Das Symbol auf dem Produkt oder seiner Verpackung weist darauf hin, dass dieses Produkt nicht als normaler Haushaltsabfall zu behandeln ist, sondern an einer Annahmestelle für das Recycling von elektrischen und

elektronischen Geräten abgegeben werden muss. Durch Ihren Beitrag zum korrekten Entsorgen dieses Produkts schützen Sie die Umwelt und die Gesundheit Ihrer Mitmenschen. Umwelt und Gesundheit werden durch falsches Entsorgen gefährdet. Materialrecycling hilft, den Verbrauch von Rohstoffen zu verringern. Weitere Informationen über das Recycling dieses Produkts erhalten Sie von Ihrer Gemeinde, den kommunalen Entsorgungsbetrieben oder dem Geschäft, in dem Sie das Produkt gekauft haben.

#### Vorbereitungen

Beim Produkt RM-PCM1 handelt es sich um eine Fernbedienung, die speziell für Aufnahmevorgänge des Linear-PCM-Recorders PCM-D50 von Sony entwickelt wurde. Wenn Sie das Produkt RM-PCM1 an den PCM-D50 anschließen, können Sie Aufnahmevorgänge direkt steuern. Lesen Sie zuvor die Bedienungsanleitung des Recorders.

#### Bezeichnung der Teile und Steuerfunktionen (A)

- Anzeige OPR (Betrieb)**

Leuchtet während der Aufnahme rot. Blinkt bei Aufnahmepausen oder im Standbymodus rot. Blinkt während der Teilung eines Tracks in sehr kurzen Abständen.

- Taste ■ STOP**

Drücken Sie diese Taste, um die Aufnahme zu beenden.

- Taste II PAUSE**

Beginnt mit der Aufnahme, wenn die OPR-Anzeige im Aufnahme-Standbymodus oder im Pausemodus rot blinkt. Hält die Aufnahme an, wenn die OPR-Anzeige im Aufnahmemodus rot leuchtet.

- Taste ● REC (Aufnahme)**

Versetzt den PCM-D50 in den Aufnahme-Standbymodus. Die OPR-Anzeige blinkt rot.

- Taste DIVIDE**

Teilt einen Track und beginnt die Aufnahme als neuen Track.

- REMOTE-Stecker**

Muss an die REMOTE-Buchse des PCM-D50 angeschlossen werden.

#### Anschließen der Fernbedienung (B)

Stecken Sie den REMOTE-Stecker der Fernbedienung in die REMOTE-Buchse des PCM-D50.

#### Aufnehmen eines Tracks mit der Fernbedienung (C)

Drücken Sie die Tasten auf der Fernbedienung, um einen Track mit dem PCM-D50 aufzunehmen.

- Drücken Sie die Taste ● REC.**

Der Recorder ist aufnahmebereit, und die OPR-Anzeige blinkt rot.

- Drehen Sie das REC LEVEL-Einstellrad am PCM-D50, um den Aufnahmepegel einzustellen.**

In der Bedienungsanleitung des PCM-D50 finden Sie ausführliche Informationen hierzu.

- Drücken Sie die Taste II PAUSE, um mit der Aufnahme zu beginnen.**

Der Standbymodus für die Aufnahme wird aufgehoben, und die OPR-Anzeige leuchtet rot.

#### Anhalten der Aufnahme

Drücken Sie die Taste II PAUSE. Die OPR-Anzeige blinkt rot. Drücken Sie die Taste erneut, um die Pause aufzuheben.

#### Hinweis

Der PCM-D50 startet die Aufnahme nicht automatisch. Die Pause muss zum Fortsetzen der Aufnahme von Ihnen aufgehoben werden.

#### Beenden der Aufnahme

Drücken Sie die Taste ■ STOP.

#### Teilen eines Tracks während der Aufnahme

Drücken Sie während der Aufnahme die Taste DIVIDE an der Stelle, an der Sie einen Track teilen möchten. Die OPR-Anzeige blinkt in kurzen Abständen. In der Bedienungsanleitung des PCM-D50 finden Sie ausführliche Informationen hierzu.

#### Verwendungshinweise

- Setzen Sie das Gerät keinesfalls Schlägen oder Vibrationen aus. Andernfalls können Fehlfunktionen beim Gerät auftreten.
- Legen Sie das Gerät nicht an folgende Orte:
  - An sehr heiße Orte. Setzen Sie das Gerät niemals Temperaturen über 60°C aus.
  - In direktes Sonnenlicht oder in die Nähe von Heizungen
  - In ein von der Sonne aufgeheiztes Auto mit geschlossenen Fenstern (dies gilt vor allem im Sommer)
  - An feuchte Orte wie beispielsweise Badezimmer
  - In die Nähe starker Magnetfelder, wie sie von Lautsprechern oder Fernsehgeräten ausgehen
  - An staubige Orte
- Setzen Sie sich nicht, solange sich die Fernbedienung in Ihrer Gesäßtasche befindet, da andernfalls das Gehäuse beschädigt werden kann. Außerdem dürfen Sie das Kabel nicht um das Gehäuse wickeln, dieses in eine Tasche stecken und starken Druck auf die Tasche ausüben.
- Reinigen Sie eine verschmutzte Außenfläche vorsichtig mit einem weichen Tuch, das mit Wasser angefeuchtet wurde, und reiben Sie die Fläche anschließend mit einem trockenen Tuch ab. Verwenden Sie keinesfalls Alkohol, Benzin oder Verdünnungsmittel usw., da dies die Oberfläche beschädigen kann.

#### Technische Daten

Abmessungen	Ca. 44 × 84,3 × 7 mm (B/H/T)
Gewicht	Ca. 26 g (einschl. Kabel)
Kabellänge	Ca. 2 m
Mitgeliefertes Zubehör	Tragetasche (1) <p>Bedienungsanleitung (1)</p> Garantiekarte (1)

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

#### Español

#### ADVERTENCIA

Se le advierte que cualquier cambio o modificación no aprobada expresamente en este manual podría anular su autoridad para operar este equipo.

#### Aviso para los clientes de países en los que se aplican las directivas de la UE

El fabricante de este producto es Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075, Japón. El representante autorizado en lo referente al cumplimiento de la directiva EMC y a la seguridad de los productos es Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Alemania. Para resolver cualquier asunto relacionado con el soporte técnico o la garantía, consulte las direcciones que se indican en los documentos de soporte técnico y garantía suministrados por separado.

#### Tratamiento de los equipos eléctricos y electrónicos al final de su vida útil (aplicable en la Unión Europea y en países europeos con sistemas de recogida selectiva de residuos)

Este símbolo en el equipo o el embalaje indica que el presente producto no puede ser tratado como residuos domésticos normales, sino que debe entregarse en el correspondiente punto de recogida de equipos eléctricos y electrónicos. Al asegurarse de que este producto se desecha correctamente, Ud. ayuda a prevenir las consecuencias negativas para el medio ambiente y la salud humana que podrían derivarse de la incorrecta manipulación en el momento de deshacerse de este producto. El reciclaje de materiales ayuda a conservar los recursos naturales. Para recibir información detallada sobre el reciclaje de este producto, póngase en contacto con el ayuntamiento, el punto de recogida más cercano o el establecimiento donde ha adquirido el producto.

#### Procedimientos iniciales

El RM-PCM1 es el mando a distancia diseñado especialmente para las operaciones de grabación de la grabadora Linear PCM Sony PCM-D50. Al conectar el RM-PCM1 a la PCM-D50, puede controlar las operaciones de grabación manualmente. Antes de empezar, lea el manual de instrucciones de la grabadora.

#### Identificación de partes y controles (A)

- Indicador OPR (funcionamiento)**

Se ilumina en rojo durante la grabación. Está intermitente rojo durante la pausa o modo de espera de la grabación. Durante la división de una pista, parpadea rápidamente.
- Botón ■ STOP**

Pulse para detener la grabación.
- Botón II PAUSE**

Inicia la grabación mientras el indicador OPR parpadea en rojo en el modo de espera o modo de pausa de la grabación. Pone en pausa la grabación mientras el indicador OPR se ilumina en rojo en el modo de grabación.
- Botón ● REC (grabación)**

Pone el PCM-D50 en modo de espera de grabación. El indicador OPR parpadea en rojo.
- Botón DIVIDE**

Divide una pista y empieza la grabación como una nueva pista.
- Enchufe REMOTE**

Conecta a la toma REMOTE del PCM-D50.

#### Conectando el mando a distancia (B)

Introduzca el enchufe REMOTE del mando a distancia a la toma REMOTE del PCM-D50.

#### Grabación de una pista con el mando a distancia (C)

Pulse los botones del mando a distancia para grabar una pista en el PCM-D50.

- Pulse el botón ● REC.**

La grabadora espera la grabación y el indicador OPR parpadea en rojo.

- Gire el dispositivo de selección REC LEVEL del PCM-D50 para ajustar el nivel de grabación.**

Para más detalles, véase el manual de instrucciones del PCM-D50.

- Pulse el botón II PAUSE para iniciar la grabación.**

Se activa el modo de espera para la grabación y el indicador OPR se ilumina en rojo.

#### Para poner en pausa la grabación

Pulse el botón II PAUSE. El indicador OPR parpadea en rojo. Pulse de nuevo el botón para cancelar la pausa.

#### Nota

La PCM-D50 no empieza la grabación automáticamente. Asegúrese de cancelar la pausa cuando reanude la grabación.

#### Para detener la grabación

Pulse el botón ■ STOP.

**Dividir una pista durante la grabación**
Durante la grabación, pulse el botón DIVIDE en el punto en que desee dividir la pista. El indicador OPR parpadea rápidamente. Para más detalles, véase el manual de instrucciones del PCM-D50.

#### Notas sobre el uso

- No someta la unidad a fuerte impacto o vibración. Esto puede provocar un fallo de funcionamiento de la unidad.
- No coloque la unidad en los siguientes lugares:
  - Ninguna parte con excesivo calor. No la exponga a temperaturas superiores a 60°C.
  - Bajo luz solar directa o cerca de los calentadores
  - En un coche al sol con las ventanas cerradas (especialmente en verano)
  - Lugar húmedo, tal como el cuarto de baño
  - Cerca de lugares con fuertes campos magnéticos como altavoces o el televisor
  - En ninguna parte con polvo
- Para evitar daños a la caja, no ponga el mando en su bolsillo trasero y se siente en una silla. O, no enrolle el cable alrededor de la caja, ni lo ponga en una bolsa, y someta la bolsa a una fuerza intensa.
- Cuando el exterior esté sucio, limpie la superficie suavemente con un paño ligeramente humedecido con agua y a continuación, séquelo con un paño seco. No utilice alcohol, benceno o disolvente, etc. para evitar que se dañe el acabado.

#### Especificaciones

Dimensiones	Aprox. 44 × 84,3 × 7 mm (an/al/prf)
Peso	Aprox. 26 g (incluido el cable)
Longitud del cable	Aprox. 2 m
Accesorios suministrados	Bolsa de transporte (1) <p>Manual de instrucciones (1)</p> Tarjeta de garantía (1)

El diseño y las especificaciones están sujetos a cambios sin previo aviso.

#### Italiano

#### ATTENZIONE

Si avverte l'utente che qualsiasi variazione o modifica non espressamente approvata nel presente manuale potrebbe invalidare l'autorizzazione all'uso di questo apparecchio da parte dell'utente.

#### Avviso per i clienti residenti nei paesi che applicano le direttive UE

Questo prodotto è realizzato da Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Giappone. Il Rappresentante autorizzato per la conformità alle direttive EMC e per la sicurezza dei prodotti è Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germania. Per qualsiasi questione relativa all'assistenza o alla garanzia, consultare gli indirizzi forniti a parte nei relativi documenti.

#### Trattamento del dispositivo elettrico od elettronico a fine vita (applicabile in tutti i paesi dell'Unione Europea e in altri paesi europei con sistema di raccolta differenziata)

Questo simbolo sul prodotto o sulla confezione indica che il prodotto non deve essere considerato come un normale rifiuto domestico, ma deve invece essere consegnato ad un punto di raccolta appropriato per il riciclo di

apparecchi elettrici ed elettronici. Assicurandovi che questo prodotto sia smaltito correttamente, voi contribuirete a prevenire potenziali conseguenze negative per l'ambiente e per la salute che potrebbero altrimenti essere causate dal suo smaltimento inadeguato. Il riciclaggio dei materiali aiuta a conservare le risorse naturali. Per informazioni più dettagliate circa il riciclaggio di questo prodotto, potete contattare l'ufficio comunale, il servizio locale di smaltimento rifiuti oppure il negozio dove l'avete acquistato.

#### Operazioni preliminari

L'RM-PCM1 è il telecomando progettato specificamente per le operazioni di registrazione del registratore PCM lineare Sony PCM-D50. Collegando l'RM-PCM1 al PCM-D50, è possibile controllare comodamente le operazioni di registrazione. Prima di iniziare, leggere le istruzioni per l'uso del registratore.

#### Identificazione di parti e controlli (A)

- Indicatore OPR (funzionamento)**

Si illumina in rosso durante la registrazione. Lampeggia in rosso durante la pausa o l'attesa di registrazione. Durante la divisione di un brano lampeggia rapidamente.
- Tasto ■ STOP**

Premere questo tasto per arrestare la registrazione.

- Tasto II PAUSE**

Avvia la registrazione quando l'indicatore OPR lampeggia in rosso in modo di attesa o di pausa della registrazione. Mette in pausa la registrazione quando l'indicatore OPR è illuminato in rosso in modo di registrazione.

- Tasto ● REC (registrazione)**

Dispone il PCM-D50 in modo di attesa della registrazione. L'indicatore OPR lampeggia in rosso.

- Tasto DIVIDE**

Divide un brano e avvia la registrazione di un nuovo brano.

- Spinotto REMOTE**

Collegarlo alla presa jack REMOTE del PCM-D50.

#### Collegamento del telecomando (B)

Inserire lo spinotto REMOTE del telecomando nella presa jack REMOTE del PCM-D50.

#### Registrare un brano con il telecomando (C)

Premere i tasti sul telecomando per registrare un brano sul PCM-D50.

- Premere il tasto ● REC.**

Il registratore si dispone in attesa della registrazione e l'indicatore OPR lampeggia in rosso.

- Ruotare la manopola REC LEVEL del PCM-D50 per regolare il livello di registrazione.**

Per i dettagli, consultare le istruzioni per l'uso del PCM-D50.

- Premere il tasto II PAUSE per avviare la registrazione.**

L'attesa della registrazione viene sbloccata e l'indicatore OPR si illumina in rosso.

#### Per mettere in pausa la registrazione

Premere il tasto II PAUSE. L'indicatore OPR lampeggia in rosso. Premere di nuovo il tasto per sbloccare la pausa.

**Nota**
Il PCM-D50 non avvia automaticamente la registrazione. Assicurarsi di sbloccare la pausa quando si intende riprendere la registrazione.

#### Per arrestare la registrazione

Premere il tasto ■ STOP.

#### Divisione di un brano durante la registrazione

Durante la registrazione, premere il tasto DIVIDE nel punto in cui si desidera dividere un brano. L'indicatore OPR lampeggia rapidamente. Per i dettagli, consultare le istruzioni per l'uso del PCM-D50.

#### Note sull'uso

- Non sottoporre l'apparecchio a forti urti o vibrazioni. In caso contrario, si potrebbe provocare un malfunzionamento dell'apparecchio.
- Non collocare l'apparecchio nelle ubicazioni seguenti:
  - In qualsiasi ubicazione estremamente calda. Non esporlo mai a temperature al di sopra dei 60°C.
  - Sotto la luce solare diretta o in prossimità di radiatori o stufe
  - In un'auto esposta al sole con i finestrini chiusi (specialmente in estate)
  - In ubicazioni umide, ad esempio in un bagno
  - In prossimità di forti campi magnetici, ad esempio diffusori o televisori
  - In ubicazioni polverose
- Per evitare danni al corpo del telecomando, non infilarlo in una tasca posteriore e sedersi su una sedia. Inoltre, evitare di avvolgere il cavo intorno al telecomando, inserirlo in una borsa ed esercitare una forte pressione sulla borsa.
- Quando la superficie esterna è sporca, pulirla delicatamente con un panno morbido leggermente inumidito con acqua, quindi pulirla di nuovo con un panno asciutto. Non utilizzare alcol, benzene o diluenti, e così via, per evitare di danneggiare la finitura.

#### Caratteristiche tecniche

Dimensioni	Circa 44 × 84,3 × 7 mm (l/a/p)
Peso	Circa 26 g (incluso il cavo)
Lunghezza del cavo	Circa 2 m
Accessori in dotazione	Borsa da trasporto (1) <p>Istruzioni per l'uso (1)</p> Scheda della garanzia (1)

Il design e le caratteristiche tecniche sono soggetti a modifiche senza preavviso.